

MSV内外ETF資産配分ファンド(Gコース)

(追加型投信／内外／資産複合)

第89期(2023年10月25日決算)
作成対象期間(2023年9月26日～2023年10月25日)

第89期末(2023年10月25日)	
基準価額	17,618円
純資産総額	6,527百万円
第89期	
騰落率	△1.9%
分配金合計	0円

※騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

※純資産総額の単位未満は切り捨てて表示しております。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、MSV内外ETF資産配分ファンド(Gコース)は、このたび、第89期の決算を行いました。

当ファンドは、国内外の投資信託証券(ETF)への投資を通じて、国内外の株式、債券、不動産投資信託等へ実質的に分散投資を行い、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を目標として運用を行っています。

当作成対象期間につきましても運用方針に沿った運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

当ファンドは、投資信託約款において、「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供する旨を定めており、次の手順で閲覧、ダウンロード頂けます。

「運用報告書(全体版)」は、受益者の方からの請求により交付されます。

<「運用報告書(全体版)」の閲覧・ダウンロード方法>

下記の弊社ホームページにアクセス

「ファンド情報」を選択

「各ファンド」を選択

「ファンドの資料」のうち、「運用報告書(全体版)」を選択

マネックス・アセットマネジメント株式会社

〒107-6026 東京都港区赤坂一丁目12番32号 アーク森ビル26階

ホームページ：<https://www.monex-am.co.jp/>

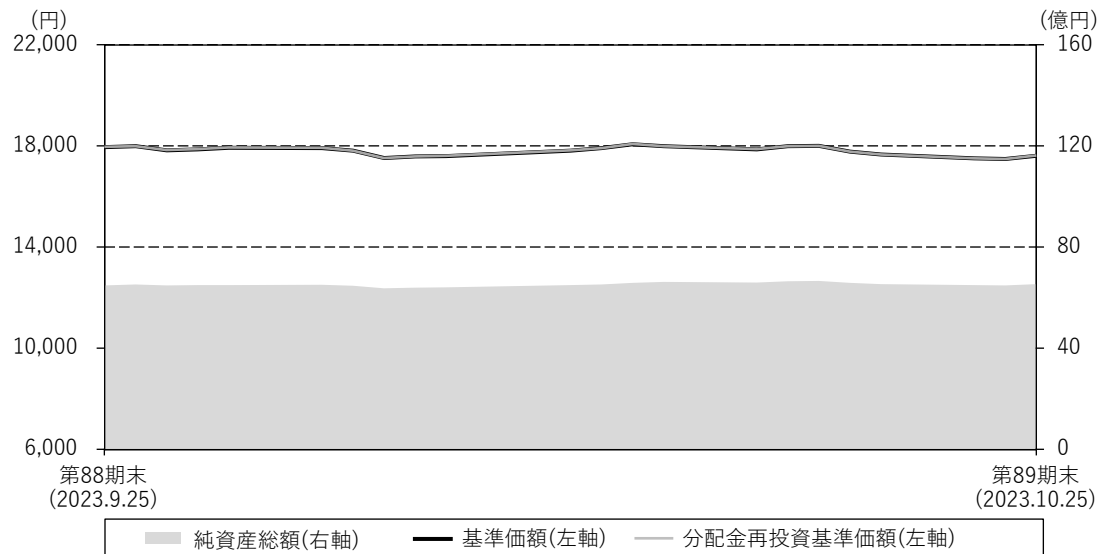
<お問い合わせ先>

電話番号：03-6441-3964

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

■運用経過

【基準価額推移】(2023年9月26日～2023年10月25日)



第89期首 : 17,963円

第89期末 : 17,618円(既払分配金0円)

騰落率 : Δ 1.9%(分配金再投資ベース)

(注1)分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様が利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注3)当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

(注4)上記騰落率は小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注5)分配金再投資基準価額は2023年9月25日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

【基準価額の動き】

基準価額は前期末比で下落(Δ 1.9%)しました。

【基準価額の主な変動要因】

保有している外国株式ETFの価格が下落した影響などにより、運用戦略にとってネガティブな相場環境となり、基準価額は下落(Δ 1.9%)しました。

【1万口当たりの費用明細】

項目	第89期		項目の概要
	(2023年9月26日～2023年10月25日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	13円	0.074%	(a) 信託報酬 = 各期中の平均基準価額 × 信託報酬率(年率) × 各期の日数 / 年間の日数 作成期中の平均基準価額は17,801円です。 投信会社分は、ファンドの運用の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(投信会社)	(12)	(0.065)	
(販売会社)	(1)	(0.007)	
(受託会社)	(0)	(0.002)	
(b) 売買委託手数料	1	0.003	(b) 売買委託手数料 = 各期中の売買委託手数料 / 各期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)	
(投資証券)	(0)	(0.002)	
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税 = 各期中の有価証券取引税 / 各期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	0	0.002	(d) その他費用 = 各期中のその他費用 / 各期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
(保管費用)	(0)	(0.001)	
(監査費用)	(0)	(0.000)	
合計	14	0.079	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

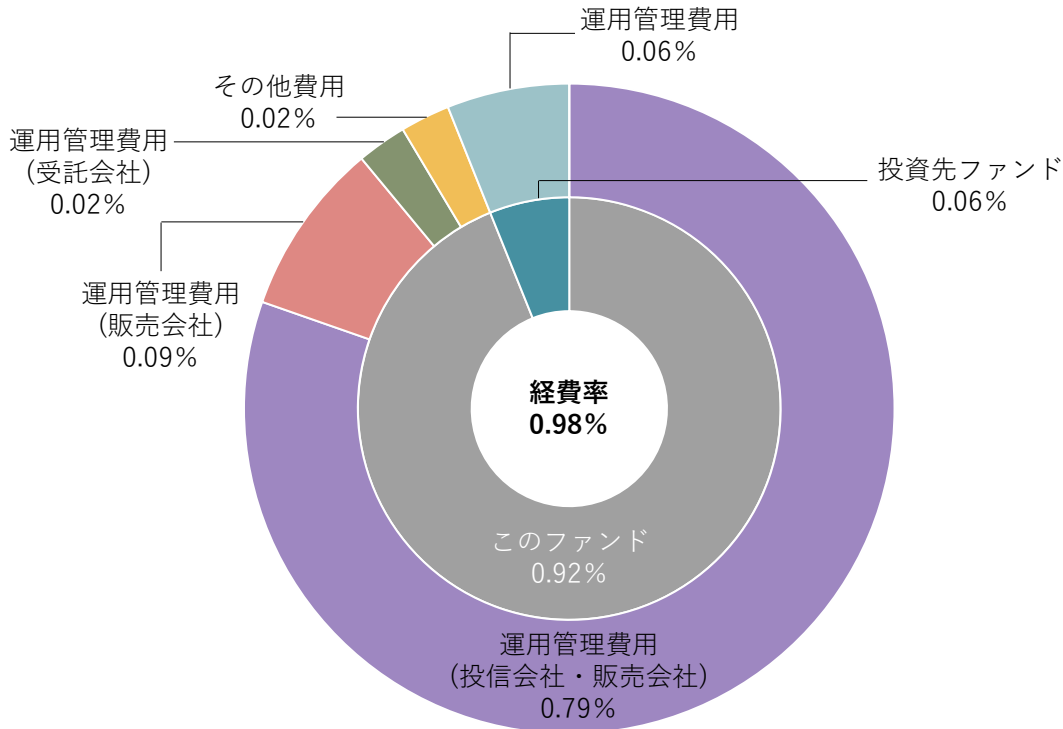
(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報)

経費率(投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。)

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した経費率(年率)は0.98%です。

また、運用管理費用(投信会社・販売会社)の経費率には投資一任に係る業務等の対価を含みます。



経費率(①+②)	0.98%
①このファンドの費用の比率	0.92%
②投資先ファンドの運用管理費用	0.06%

(注1)①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。

(注5)①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)①の費用と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

【最近5年間の基準価額等の推移について】



(注1)分配金再投資基準価額は、2018年10月25日の基準価額をもとに指数化したものです。

(注2)分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注3)分配金を再投資するかどうかについてはお客様が利用するコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客さまの損益の状況を示すものではありません。

(注4)当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

最近5年間の年間騰落率

	2018年10月25日 決算日	2019年10月25日 決算日	2020年10月26日 決算日	2021年10月25日 決算日	2022年10月25日 決算日	2023年10月25日 決算日
基準価額(分配前) (円)	10,979	11,770	11,969	15,575	16,158	17,618
期間分配金合計(税込み) (円)	-	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	-	7.2	1.7	30.1	3.7	9.0
純資産総額 (百万円)	413	514	865	2,461	4,281	6,527

(注1)当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

(注2)純資産総額の単位未満は切り捨てて表示しております。

(注3)上記騰落率は小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

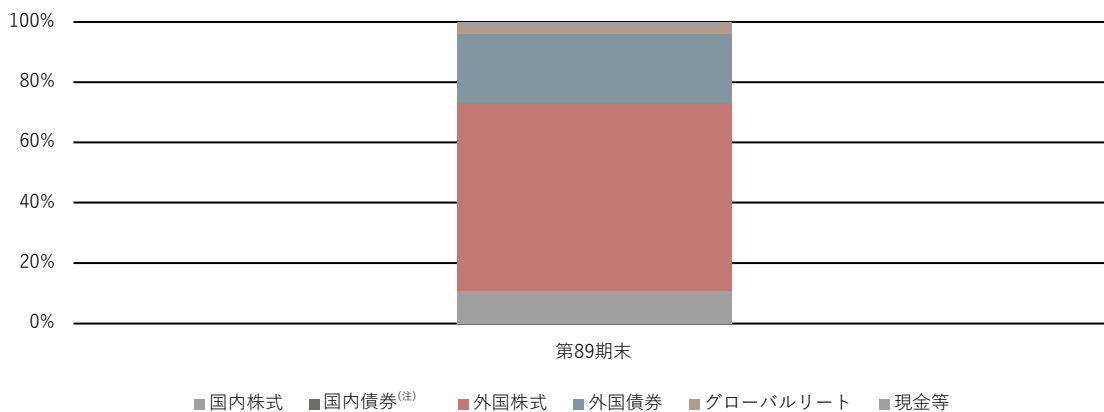
【投資環境について】

- 国内債券について、日銀のイールドカーブ・コントロール変更などに影響され、10年債利回りは上昇しました。
- 外国債券について、米連邦準備制度理事会(FRB)の金融引き締めが長期化するとの見方が強まったことなどから、米国10年債利回りは上昇しました。
- 国内株式について、日銀の政策変更などが重しとなり、株価は下落しました。
- 外国株式について、金利の上昇によるリスク回避売りなどを要因として、株価は下落しました。
- グローバルリートについて、米国の金利上昇などを背景に、指数は下落しました。
- 為替(米ドル円相場)について、日米双方の金利上昇などによりボラティリティが増す中、円は下落(円安・ドル高)しました。

【投資信託のポートフォリオについて】

国内債券^(注)、外国債券、国内株式、外国株式、グローバルリーートの5資産に対して低コストのETFを用いて分散投資を行いました。

(ご参考)資産別構成比率の推移(決算期末ベース)



(注)国内債券は、外国債券の一部もしくは全部に対して対円為替ヘッジを行うことにより、国内債券に代替しているものも含まれます。

※資産別構成比率は、純資産総額に対する割合です。

※資産については、組入れているETFの個別保有銘柄を、FACTSETのデータをもとに、当社の判断に基づき分類しています。

【ベンチマークとの差異について】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【分配金について】

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案して、次表の通りとさせていただきます。

収益分配に充てなかった利益(留保益)につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

■分配原資の内訳(1万口当たり)

項目	第89期	
	2023年9月26日 ～2023年10月25日	
当期分配金(税込み) (対基準価額比率)	0円 (0.00%)	
当期の収益	-円	
当期の収益以外	-円	
翌期繰越分配対象額	9,065円	

(注1)「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているため、これらを合計した額と「当期分配金(税込み)」の額が一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金(税込み)」の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)「翌期繰越分配対象額」は、当期の分配金支払い後の「経費控除後の配当等収益」、「経費控除後、繰越欠損金を補填した有価証券売買損益」、「分配準備積立金」、「収益調整金」の合計であり、基準価額を上回る場合があります。

■今後の運用方針

グローバルなインフレ動向、厳しさを増す地政学リスク、環境・エネルギー問題などが要点となる中、中長期的な視点から、独自に開発したモデルに基づき最適な資産配分を構築していきます。投資対象のETFについては、収益機会の追及やリスクの分散などを念頭に組入れる銘柄を選定します。徹底したリスク管理を行い、安定的なパフォーマンスの向上に努める方針です。

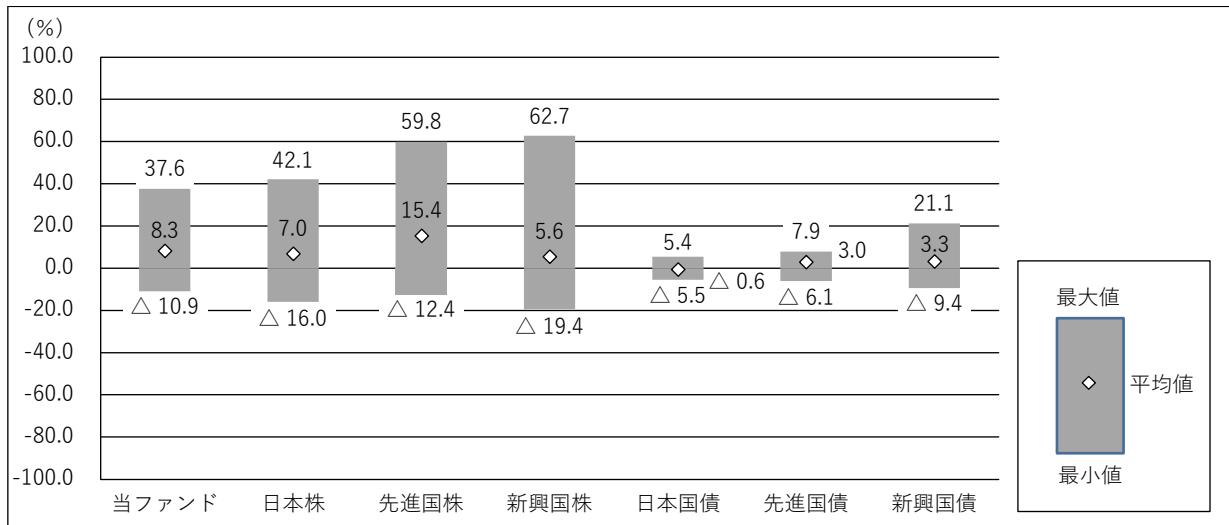
■お知らせ

対象期間における該当事項はございません。

【当ファンドの概要】

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	無期限(設定日：2016年6月10日)
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保を図ることを目指して運用を行います。
主要投資対象	わが国または外国の金融商品取引所に上場している投資信託証券
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ○わが国または外国の金融商品取引所に上場している投資信託証券への投資を通じて、国内外の株式、債券、不動産投資信託(リート)等へ実質的に分散投資を行います。 ○投資信託証券の合計組入比率は、高位に保つことを原則とします。 ○投資信託証券の資産別の組入比率については、市場環境および収益性等を勘案して、決定します。 ○組入れている外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行うことがあります。
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ○投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ○外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ○同一銘柄の投資信託証券への投資は50%未満とします。 ○為替予約取引の利用は、ヘッジ目的に限定します。
分配方針	<ul style="list-style-type: none"> ○毎月25日(休業日の場合は翌営業日)の決算時に、以下の方針に基づき分配を行います。 ○分配対象額は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益および売買益(評価益を含みません)等の全額とします。 ○分配金額は、分配方針に基づいて委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。(ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わない場合もあります。)

【参考情報 ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較】



対象期間(2018年10月～2023年9月)

(%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	+8.3	+7.0	+15.4	+5.6	△0.6	+3.0	+3.3
最大値	37.6	42.1	59.8	62.7	5.4	7.9	21.1
最小値	△10.9	△16.0	△12.4	△19.4	△5.5	△6.1	△9.4

(注1)すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2)上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3)当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

(注4)騰落率は小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

*各資産クラスの指数

日本株・・・TOPIX配当込み指数

先進国株・・・MSCI Kokusai (World ex Japan) Index

新興国株・・・MSCI EM (Emerging Markets) Index

日本国債・・・NOMURA - BPI国債

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし円ベース)

新興国債・・・THE GBI EM Global Diversified Composite unhedged JPY index

(注) 海外の指数は、為替ヘッジ無しによる投資を想定して、円ベースの指数を採用しています。

騰落率は、FACTSETが提供する各指数をもとに、当社が計算しております。

- 「TOPIX配当込み指数」は、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
- 「MSCI Kokusai (World ex Japan) Index」は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式市場の動きを表す株価指数で、配当を考慮したものです。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
- 「MSCI EM (Emerging Markets) Index」は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式市場の動きを表す株価指数で、配当を考慮したものです。MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社が公表する、日本の公募利付国債市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組入基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスを基に計算されます。NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村フィデューシャリー・リサーチ & コンサルティング株式会社に帰属します。
- 「FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし円ベース)」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
- 「THE GBI EM Global Diversified Composite unhedged JPY index」は、J.P.Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。THE GBI EM Global Diversified Composite unhedged JPY indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

【組入資産の内容】

○上位10銘柄

銘柄	通貨	比率
Vanguard Total Stock Market ETF	アメリカ・ドル	31.0%
Vanguard FTSE Developed Markets ETF	アメリカ・ドル	17.2
Vanguard Total International Bond ETF	アメリカ・ドル	13.6
Vanguard Total Bond Market ETF	アメリカ・ドル	7.6
NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信	日本・円	5.5
Vanguard ESG U.S.Stock ETF	アメリカ・ドル	4.4
Vanguard FTSE Emerging Markets ETF	アメリカ・ドル	4.3
Vanguard Real Estate ETF	アメリカ・ドル	2.6
Vanguard Growth ETF	アメリカ・ドル	2.3
Vanguard S&P 500 ETF	アメリカ・ドル	2.2
組入銘柄数	17銘柄	

(注1)比率は第89期末における組入有価証券評価額の純資産総額に対する割合です。

(注2)組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

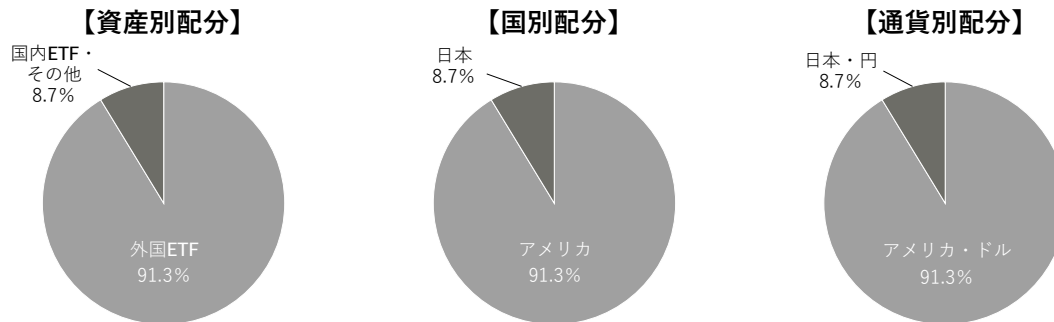
(注3)比率は小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

【純資産等】

項目	第89期末
	2023年10月25日
純資産総額	6,527,407,944円
受益権総口数	3,704,988,561口
1万口当り基準価額	17,618円

* 当作成期間(第89期)中における追加設定元本額は165,696,509円、同解約元本額は68,016,354円です。

【種別構成等】



(注1)比率は当ファンドの直近の組入有価証券評価額の純資産総額に対する割合です。資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。

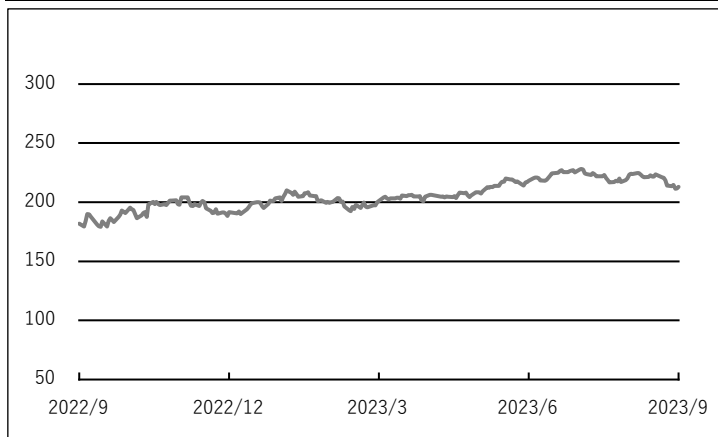
(注2)国別配分において、キャッシュ等については「日本」に含めています。

(注3)比率は小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

■組入上位ファンドの概要

バンガード・トータル・ストック・マーケットETF

1口当たり純資産価格の推移



組入上位10銘柄

		組入銘柄数	3,713
	銘柄	構成比	
1	APPLE INC COM	6.2%	
2	MICROSOFT CORP COM	6.0%	
3	AMAZON COM INC COM	3.1%	
4	NVIDIA CORP COM	2.5%	
5	ALPHABET INC CL A	1.8%	
6	META PLATFORMS INC CL A	1.7%	
7	ALPHABET INC CL C	1.5%	
8	TESLA INC COM	1.5%	
9	BERKSHIRE HATHAWAY INC CL B	1.4%	
10	BROADCOM INC COM	1.1%	

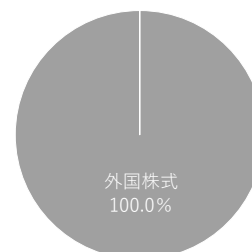
2023年9月29日現在

費用明細(直近6ヶ月の平均)

平均運用および管理等に係る費用(年率、%) 0.03

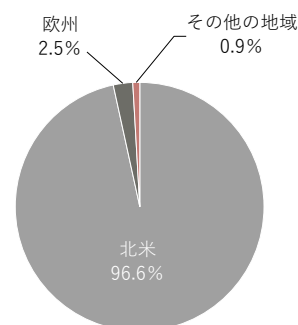
- (注1)1口当たり純資産価格には分配金が含まれていません。
(注2)資産別配分及び地域別配分の比率は、純資産総額に対する割合です。
(注3)組入上位10銘柄の構成比は、純資産総額に対する割合です。
(注4)平均運用および管理等に係る費用は、当ファンドの計算期間における平均値です。
(注5)FACTSETの資料をもとに弊社が作成し掲載しています。
(注6)資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。
(注7)各比率は小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

資産別配分(純資産総額比)



2023年9月29日現在

地域別配分(純資産総額比)



2023年9月29日現在

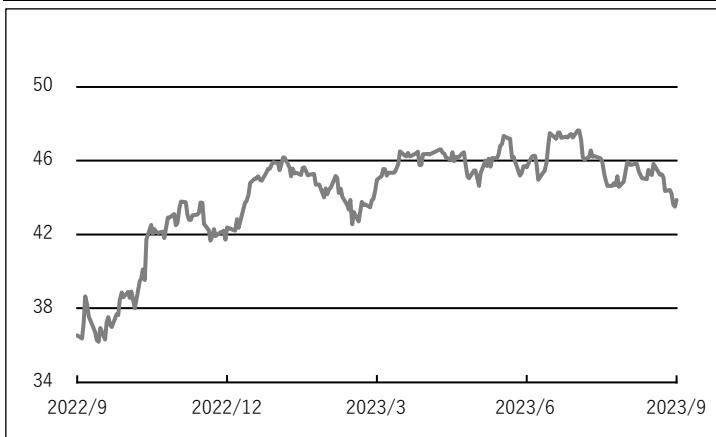
通貨別配分(純資産総額比)

当該情報が取得できないため記載しておりません。

■組入上位ファンドの概要

バンガード・FTSE先進国市場（除く米国）ETF

1口当たり純資産価格の推移



組入上位10銘柄

		組入銘柄数	3,996
	銘柄	構成比	
1	NOVO NORDISK AS ORD B	1.5%	
2	NESTLE SA ORD REG	1.4%	
3	ASML HOLDING NV	1.4%	
4	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	1.3%	
5	SHELL PLC	1.0%	
6	TOYOTA MOTOR CORP	1.0%	
7	NOVARTIS AG ORD REG	0.9%	
8	LVMH LOUIS VUITTON MOET HEN	0.9%	
9	ROCHE HOLDING AG ORD DRC	0.9%	
10	ASTRAZENECA PLC	0.9%	

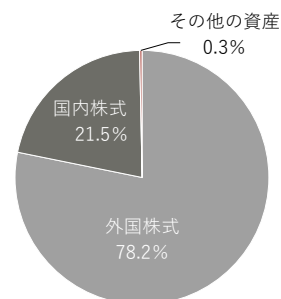
2023年9月29日現在

費用明細(直近6ヶ月の平均)

平均運用および管理等に係る費用(年率、%)	0.05
-----------------------	------

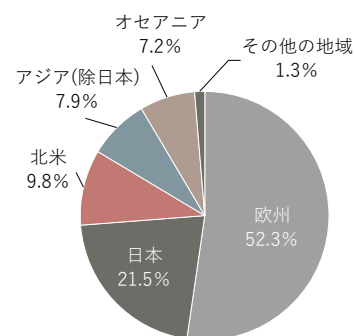
- (注1)1口当たり純資産価格には分配金が含まれていません。
(注2)資産別配分及び地域別配分の比率は、純資産総額に対する割合です。
(注3)組入上位10銘柄の構成比は、純資産総額に対する割合です。
(注4)平均運用および管理等に係る費用は、当ファンドの計算期間における平均値です。
(注5)FACTSETの資料をもとに弊社が作成し掲載しています。
(注6)資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。
(注7)各比率は小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

資産別配分(純資産総額比)



2023年9月29日現在

地域別配分(純資産総額比)



2023年9月29日現在

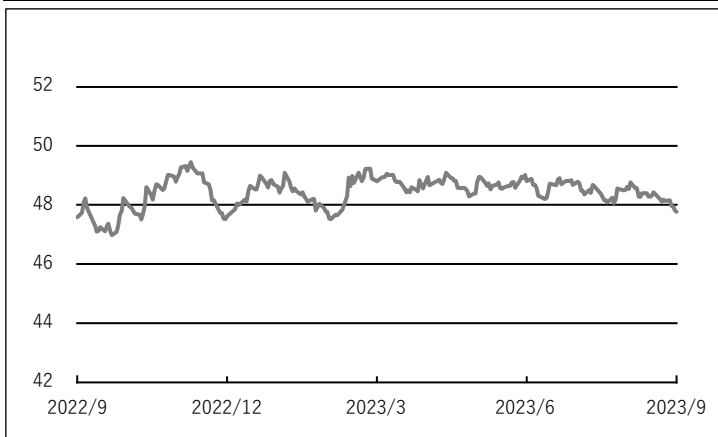
通貨別配分(純資産総額比)

当該情報が取得できないため記載しておりません。

■組入上位ファンドの概要

バンガード・トータル・インターナショナル債券ETF(米ドルヘッジあり)

1口当たり純資産価格の推移



組入上位10銘柄

		組入銘柄数	6,955
	銘柄	構成比	
1	Germany 3.1% 18-SEP-2025	0.4%	
2	Treasury Gilt 4.125% 29-JAN-2027	0.4%	
3	Spain 0.0% 31-JAN-2027	0.4%	
4	Spain 0.0% 31-JAN-2026	0.3%	
5	France 0.0% 25-FEB-2027	0.3%	
6	Treasury Gilt 0.25% 31-JAN-2025	0.3%	
7	France 0.0% 25-FEB-2025	0.3%	
8	Spain 0.0% 31-JAN-2028	0.3%	
9	France 1.0% 25-NOV-2025	0.3%	
10	FRANCE GOVERNMENT OF BD 0%30	0.3%	

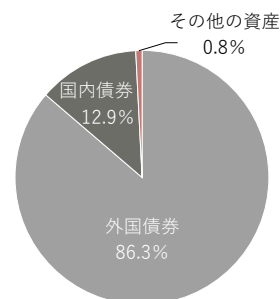
2023年9月29日現在

費用明細(直近6ヶ月の平均)

平均運用および管理等に係る費用(年率、%) 0.07

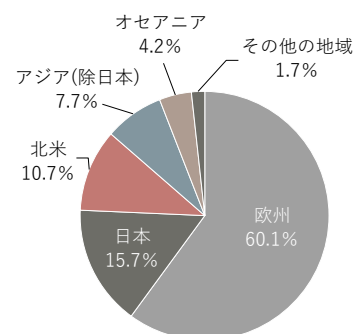
- (注1)1口当たり純資産価格には分配金が含まれていません。
 (注2)資産別配分及び地域別配分の比率は、純資産総額に対する割合です。
 (注3)組入上位10銘柄の構成比は、純資産総額に対する割合です。
 (注4)平均運用および管理等に係る費用は、当ファンドの計算期間における平均値です。
 (注5)FACTSETの資料をもとに弊社が作成し掲載しています。
 (注6)資産の状況等によっては合計が100%とならない場合があります。
 (注7)各比率は小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

資産別配分(純資産総額比)



2023年9月29日現在

地域別配分(純資産総額比)



2023年9月29日現在

通貨別配分(純資産総額比)

当該情報が取得できないため記載しておりません。